

みどりの里山岸だより2月



「今月の花」

【沈丁花】 じんちょうげ



〈 花言葉 〉

「栄光」 「不滅」

「不死」 「永遠」

〈 温泉の種類による効能〉

暖冬とはいえやはりこの時期は、温泉に入って芯から体を温めたいと思うものですね。それこそ、身も心もほっかほかになりたいですね。温泉にはそれぞれの効能があります。自分にあった温泉を選び、体の調子を整えてみてはいかがでしょうか。

単純温泉

神経痛、筋肉・関節痛、打ち身、くじき
冷え性、疲労回復、健康増進

硫黄泉(硫化水素)

にきび、オイリー肌、皮膚病、リュウマチ
喘息、高血圧、動脈硬化症、痔、婦人病

塩化物泉(食塩泉)

外傷、慢性皮膚病、打ち身、捻挫、リュウマチ
不妊症

鉄泉(含鉄、銅泉)

貧血、不妊症、婦人病、慢性湿疹、リュウマチ

含アルミニウム泉

慢性皮膚病、結膜炎、多汗症



酸性泉(明ばん泉)

慢性皮膚症、にきび、水虫等

炭酸水素塩泉(重曹泉、重曹酸土類泉)

慢性皮膚病、創傷、火傷、神経痛、リュウマチ
肝臓病

二酸化炭素泉(炭酸泉)

高血圧症、不妊症、婦人病、更年期障害
リュウマチ、切り傷

放射能泉

痛風、血圧降下、循環器障害

硫酸塩泉(石膏泉、苦味泉)

高血圧、動脈硬化、慢性皮膚病、打撲、捻挫
筋・関節痛

2月3日(水)は節分です。節分とは「季節の変わり目」という意味。季節が変わる前日のことを指します。ここでいう季節とは「立春」「立夏」「立秋」「立冬」のこと。

しかし現代において節分といえば豆まきや恵方巻を食べる日「立春」(2月4日頃)前日のみを指します。

「豆まき」の行事は中国から伝わった風習。疫病をもたらす悪い鬼を追い払う儀式。

「厄払い」「厄おとし」「厄神送り」等。

「恵方巻」節分に巻き寿司を食べる風習は福を巻き込むという意味と縁を切らないという意味が込められ恵方に向かって巻き寿司を丸かじりするようになった。

(今年(2016年)の恵方巻の方角は南南東です。)



知っ得コーナー(これって知ってましたか?)

○エアコンをこまめに切ると節電になると思うのは間違いです。
エアコンの温度調節で節電になります。

(エアコンは運転を開始してから一定の温度にするまでエネルギーを消費します。そのつどスイッチを切るより、つけたままのほうが省エネになります。)

1度(暖房時2度)温度を調整すると10%の節電になります。

スイッチのオン、オフは必ずしも省エネにはつながりませんが、温度調節は効果が確実。

暖房なら20~22度、冷房は28度が推奨されています。)

「新年交流会」楽しかったですね。 雪かき、ご苦労様でした。

